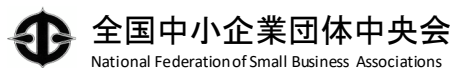


9月の中小企業月次景況調査

〔令和4年9月末現在〕

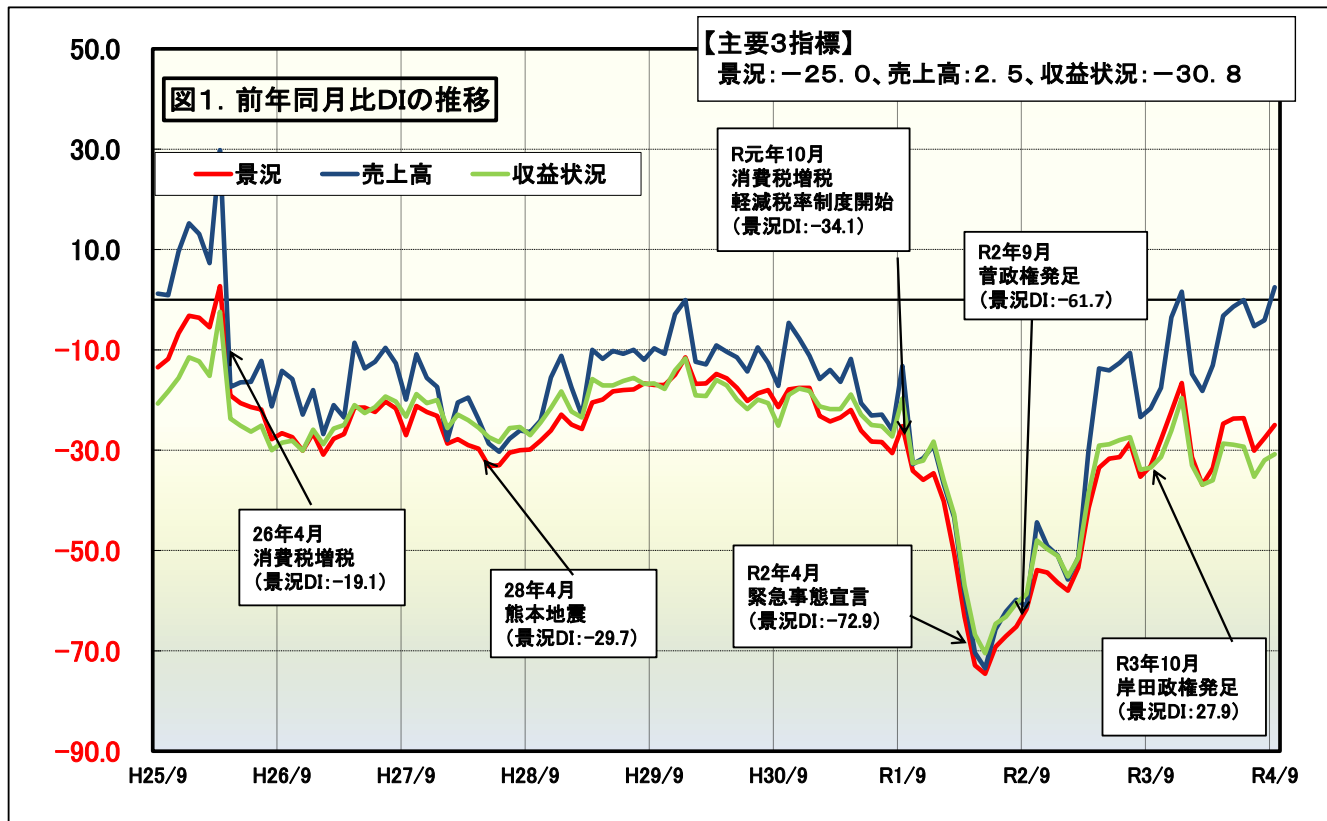


全国中小企業団体中央会
National Federation of Small Business Associations

令和4年10月25日発表

◎9月のDIは改善続くも、先行き不透明感への懸念も続く。

- 感染状況の落ち着き、人流の回復により、景況感は前月に引き続き改善傾向にあるものの、電力料金などエネルギーや原材料価格の高騰、急激な円安の影響により先行き不透明感も続いている。
- 価格転嫁の交渉は、業種によりある程度進展は見られるものの、短期間で相次ぐ仕入れコストの上昇に対応するのが困難との声も多い。
- 卸売、小売、サービス業等の非製造業を中心に売上が回復するも、収益が追いつかず、収益面の景況感は小幅改善に止まっている。



※DIとは、Diffusion Index (ディフュージョン・インデックス) の略で、好転 (増加・上昇) したとする割合から、悪化 (減少・低下) したとする割合を差し引いた値です。

本調査は、都道府県中央会に設置されている情報連絡員〔中小企業の組合 (協同組合、商工組合等) の役職員約2,600名に委嘱〕による調査結果です。
調査の対象は、情報連絡員が所属する組合の組合員の全体的な景況 (前年同月比) です。

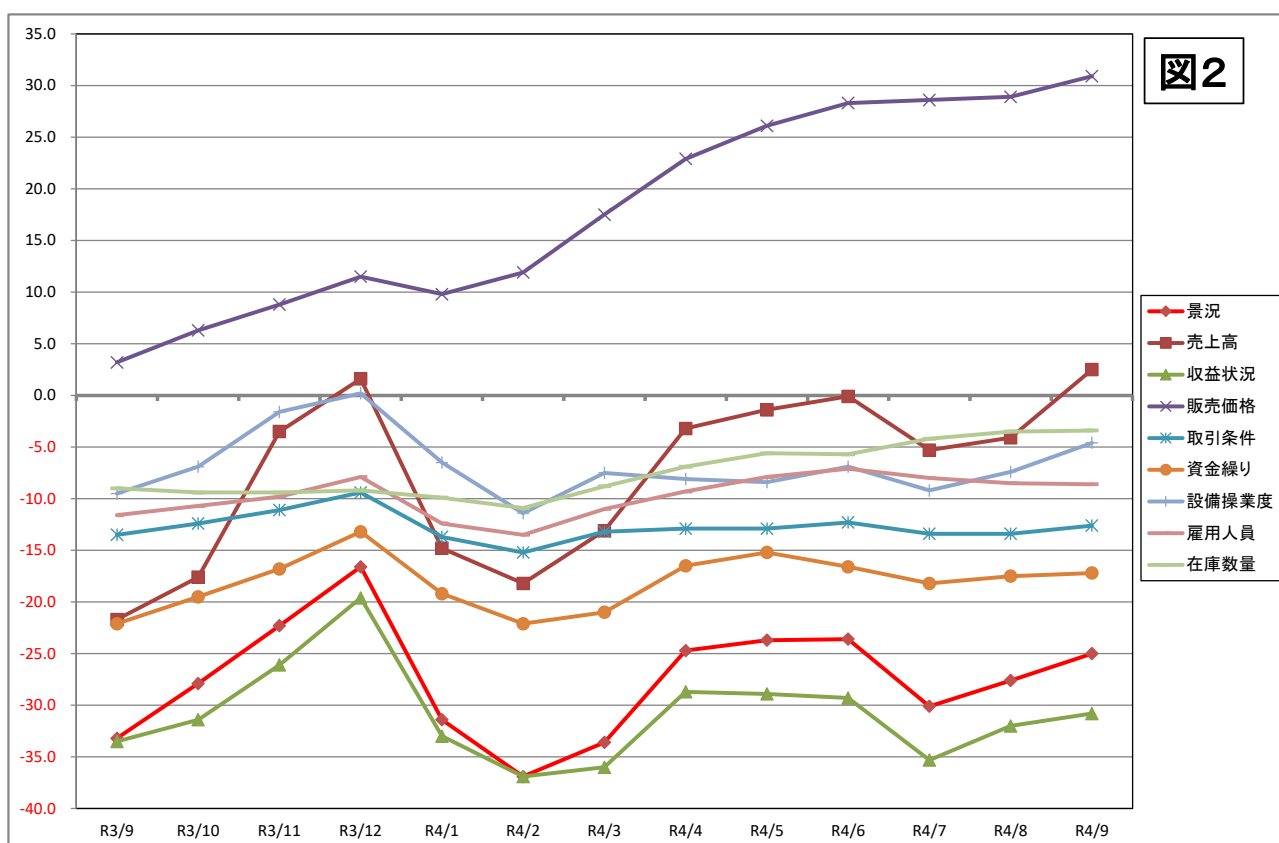
(本発表資料のお問い合わせ先)
全国中小企業団体中央会
担当: 政策推進部
TEL 03-3523-4902
<https://www.chuokai.or.jp>

9月の調査結果のD I 概況

【指標D Iの動向とポイント】

1. 9月のD Iは、一部指標を除き前月比プラスに転じた。主要3指標は、景況が2.6ポイント改善、売上高が6.6ポイント改善、収益状況が1.2ポイント改善した。
2. 主要3指標以外では、雇用人員のD Iが0.1ポイント低下した。
3. 感染状況の落ち着きや人流の回復により、売上高のD Iを始め前月比上向きではあるものの、収益状況のD Iが微増に止まる等、本格的な回復までには至っていない。

全指標の前年同月比D Iの推移（直近1年間）



指標	R3				R4												前月比
	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月				
景況	-33.2	-27.9	-22.3	-16.6	-31.4	-36.9	-33.6	-24.7	-23.7	-23.6	-30.1	-27.6	-25.0	2.6			
売上高	-21.7	-17.6	-3.5	1.6	-14.8	-18.2	-13.1	-3.2	-1.4	-0.1	-5.3	-4.1	2.5	6.6			
収益状況	-33.5	-31.4	-26.1	-19.6	-33.0	-36.9	-36.0	-28.7	-28.9	-29.3	-35.3	-32.0	-30.8	1.2			
販売価格	3.2	6.3	8.8	11.5	9.8	11.9	17.5	22.9	26.1	28.3	28.6	28.9	30.9	2.0			
取引条件	-13.5	-12.4	-11.1	-9.4	-13.7	-15.2	-13.2	-12.9	-12.9	-12.3	-13.4	-13.4	-12.6	0.8			
資金繰り	-22.1	-19.5	-16.8	-13.2	-19.2	-22.1	-21.0	-16.5	-15.2	-16.6	-18.2	-17.5	-17.2	0.3			
設備操業度	-9.5	-6.9	-1.6	0.2	-6.5	-11.4	-7.5	-8.1	-8.4	-6.9	-9.2	-7.4	-4.6	2.8			
雇用人員	-11.6	-10.7	-9.8	-7.9	-12.4	-13.5	-11.0	-9.3	-7.9	-7.1	-8.0	-8.5	-8.6	-0.1			
在庫数量	-9.0	-9.4	-9.4	-9.2	-9.9	-10.9	-8.8	-6.9	-5.6	-5.7	-4.2	-3.5	-3.4	0.1			

【情報連絡員報告から総括する景況調査のPOINT】

1. 電力・ガス等エネルギー価格の高騰による収益悪化に苦慮しているコメントが数多く寄せられた。
2. 建設業や製造業における外国人労働者等の人手不足、コロナ禍や後継者不在による廃業等に関する報告も引き続き数多く報告されている。
3. コロナ禍を契機としたニューノーマルに向けた取組みやインボイス制度・最低賃金上昇に関する声も引き続き寄せられている。

《主な報告内容》

◇電力等エネルギー価格高騰への対応等

- ・エネルギーコストが高騰している。特にガス代は前年と比べると3倍近くに上昇している。インキ、塗料他、全ての諸資材の再三にわたる値上げで、収益は悪化している。（東京都／金属印刷業）
- ・共同受電を行っている当組合では今夏、猛暑によるエアコン使用の電力需要増加に伴いデマンド値更新で契約電力基本料が増加したことでコスト増につながっている。（福岡県／一般機械器具製造業）

◇長引くコロナ禍による経営への影響等

- ・関東の左官職人の数が5万人を下回っているとの情報がある。45歳以下は全体の10%程度で数年後には若者がいなくなるのではと懸念されている。（東京都／左官工事業）
- ・次世代の跡継ぎがいらないなど事業継承が困難な場合、事業主が高齢となり事業を廃業せざるを得ないケースが出てきている。（京都府／建設業）
- ・外国人労働者の入国で人手不足は解消されたが、出入国に係る費用がコロナ禍以前よりかなり増加しており負担となっている。また、特定技能人材については引き抜きや勧誘が確認されており対応している。（愛媛県／造船業）
- ・人手不足は実習生の入国が進んだことにより、多少は改善されたが、円安により実習生が故郷への仕送りが目減りするという一方で、不満が出ている。日本よりも台湾のほうに人気が出てきている。（福岡県／鉄素形材製造業）

◇コロナ禍を契機としたニューノーマル・業態変換（事業再構築）等の取り組み

- ・今後予定されている車検証の電子化やOBD検査などのDX化への対応に乗り切れない事業者や、工員の高齢化に加え若年層の人材不足により廃業する事業者が出てきている。（宮城県／自動車整備業）
- ・コロナ影響等から業容縮小による合理化・コスト削減の動きが見られる一方で、よろず支援拠点の活用等の公的支援を受けて、卸売業における製造機能付加に係わる取り組みや、商圏の拡大などの市場開拓を図るといった効果的な事例も見られる。（広島県／総合卸売業）
- ・昨今提唱されているSDGsであるが、「まずは身近で出来ることから」を合言葉に「カイゼン活動」等名称は異なれども、環境保全に密接に関係する業種だけに、各社前向きに取り組むよう啓発していきたい。（香川県／鍍金業）

◇インボイス制度・最低賃金上昇に関する事業者の声

- ・2023年10月よりインボイス制度導入に当たり、当組合員企業も順調に登録が進んでいるようであるが、建設業において懸念される問題として、下請事業者が免税事業者である場合には、元請事業者が消費税を控除できなくなる為、適格請求書等発行事業者になる事を選択させ、さもなければ取引をしない、という対応をとる事も懸念される。特に一人親方などは大きな転換期といえる。しかし、慢性的な人手不足の為、二重払いになっても、技術のある職人を使わざるを得ない可能性も大いに考えられる。（香川県／総合建設業）
- ・7～8月の低迷が9月末の資金繰りを圧迫している。10月からは最低賃金の上昇もあり、成果の伴わない賃金の上昇はあり得ない。（大分県／広告技術業）

※ 後述の「Pick up!」ならびに「情報連絡員からの報告（要旨）」等も参照。

1. 景況

	前月	当月	増減	傾向	
全体	▲ 27.6	▲ 25.0	2.6	上昇	↗
製造業	▲ 29.3	▲ 27.0	2.3	上昇	↗
非製造業	▲ 26.2	▲ 23.5	2.7	上昇	↗
DIが大きく上昇した業種	10ポイント超	印刷、電気機器			
	5～10ポイント	繊維工業、木材・木製品、輸送機器、その他の製造業、卸売業、サービス業			
DIが大きく悪化した業種	10ポイント超	紙・紙加工品			
	5～10ポイント	化学・ゴム			

表2. 業種別【景況】DIの推移（前年同月比）

業種名	3/9	3/10	3/11	3/12	4/1	4/2	4/3	4/4	4/5	4/6	4/7	4/8	4/9	前月比
全体	-33.2	-27.9	-22.3	-16.6	-31.4	-36.9	-33.6	-24.7	-23.7	-23.6	-30.1	-27.6	-25.0	2.6
製造業	-26.3	-22.6	-17.8	-13.6	-23.3	-29.8	-30.0	-24.3	-26.4	-26.6	-30.7	-29.3	-27.0	2.3
食料品	-47.7	-36.5	-27.8	-17.8	-39.9	-49.0	-44.8	-22.6	-19.7	-24.5	-32.8	-30.3	-29.4	0.9
繊維工業	-49.6	-46.6	-41.2	-30.4	-36.7	-44.0	-35.8	-26.6	-30.1	-15.3	-30.8	-30.0	-24.6	5.4
木材・木製品	-1.8	4.4	-1.7	3.6	-8.7	-5.2	-8.8	-8.8	-18.7	-29.0	-33.9	-40.2	-33.9	6.3
紙・紙加工品	-32.0	-21.8	-32.0	-33.3	-36.0	-48.0	-37.5	-40.0	-48.0	-45.9	-56.0	-37.5	-54.2	-16.7
印刷	-54.9	-48.4	-36.1	-28.3	-45.0	-40.3	-45.1	-36.5	-40.4	-44.2	-47.6	-45.0	-34.4	10.6
化学・ゴム	-35.8	-32.2	-32.2	-29.0	-21.5	-39.3	-50.0	-50.0	-39.3	-50.0	-46.4	-32.1	-39.3	-7.2
窯業・土石製品	-31.8	-35.6	-27.0	-30.2	-32.3	-39.9	-35.9	-33.9	-34.8	-43.0	-43.6	-39.8	-42.0	-2.2
鉄鋼・金属	-0.8	1.5	8.1	14.5	2.2	-7.5	-18.5	-13.6	-19.6	-13.7	-14.2	-20.5	-20.3	0.2
一般機器	9.2	5.4	7.4	1.0	1.8	-8.4	-11.0	-17.6	-18.5	-19.2	-18.1	-16.8	-17.2	-0.4
電気機器	-3.8	-19.3	-15.4	-3.3	-19.3	-23.1	-8.0	-32.0	-27.0	-15.4	-11.5	-11.6	11.6	23.2
輸送機器	-42.8	-34.9	-28.5	-21.1	-25.0	-28.9	-28.9	-30.2	-34.1	-15.6	-20.0	-4.4	2.2	6.6
その他の製造業	-27.5	-17.6	-16.0	-24.0	-27.5	-31.4	-42.0	-32.0	-32.0	-34.0	-28.6	-28.6	-22.5	6.1
非製造業	-38.5	-32.0	-25.8	-18.7	-37.5	-42.3	-36.4	-25.0	-21.6	-21.4	-29.5	-26.2	-23.5	2.7
卸売業	-30.7	-27.3	-24.6	-15.3	-30.7	-30.5	-29.3	-21.7	-16.7	-20.0	-35.5	-31.0	-25.8	5.2
小売業	-49.0	-42.5	-35.1	-32.3	-48.8	-55.7	-45.0	-32.6	-30.3	-35.2	-36.8	-34.3	-32.7	1.6
商店街	-68.7	-42.6	-25.1	-18.9	-53.2	-67.1	-46.0	-28.3	-22.8	-14.9	-31.8	-31.2	-27.4	3.8
サービス業	-37.3	-28.9	-20.6	-1.8	-28.3	-33.0	-28.9	-5.6	1.4	0.0	-14.8	-8.0	-2.5	5.5
建設業	-15.0	-13.3	-17.7	-17.9	-29.0	-26.1	-28.7	-30.3	-31.2	-25.8	-28.1	-25.0	-27.4	-2.4
運輸業	-37.7	-43.1	-37.5	-29.4	-42.6	-54.3	-50.8	-44.1	-40.4	-38.6	-34.9	-35.4	-30.8	4.6
その他の非製造業	-14.3	-17.3	3.4	-7.2	-10.7	-10.3	-10.4	-7.1	-10.8	-11.1	-25.0	-20.7	-25.0	-4.3

Pick up!

「電気機器」：大型冷蔵庫やエアコン等が好調で、景況DIは11.6と前月比23.2ポイント改善。
「紙・紙加工品」：段ボール箱の生産数量の減少等により、景況DIは▲54.2と前月比16.7ポイント低下。

2. 売上高

	前月	当月	増減	傾向		
全体	▲ 4.1	2.5	6.6	上昇	↗	
製造業	▲ 5.6	0.5	6.1	上昇	↗	
非製造業	▲ 2.9	4.0	6.9	上昇	↗	
DIが大きく上昇した業種	10ポイント超	繊維工業、化学・ゴム、電気機器、輸送機器、その他の製造業、卸売業、運輸業				
	5～10ポイント	食料品、木材・木製品、印刷、鉄鋼・金属、一般機器、小売業、サービス業、建設業				
DIが大きく悪化した業種	10ポイント超	紙・紙加工品、窯業・土石製品				
	5～10ポイント	商店街				

表3. 業種別【売上高】DIの推移（前年同月比）

業種名	3/9	3/10	3/11	3/12	4/1	4/2	4/3	4/4	4/5	4/6	4/7	4/8	4/9	前月比
全体	-21.7	-17.6	-3.5	1.6	-14.8	-18.2	-13.1	-3.2	-1.4	-0.1	-5.3	-4.1	2.5	6.6
製造業	-10.9	-10.8	0.1	3.7	-7.7	-7.8	-5.9	-3.9	-5.6	-0.2	-2.9	-5.6	0.5	6.1
食料品	-43.1	-32.5	-8.4	4.1	-29.3	-33.0	-15.4	-4.1	9.6	10.5	9.1	2.0	7.7	5.7
繊維工業	-34.0	-33.6	-20.2	-11.6	-23.9	-22.4	-9.8	-0.9	0.0	-5.4	0.8	-10.9	0.9	11.8
木材・木製品	27.0	31.0	26.3	22.7	15.7	23.3	21.9	10.6	-9.0	-2.6	-16.5	-23.2	-16.1	7.1
紙・紙加工品	8.0	-13.1	8.0	-8.3	-12.0	0.0	8.3	4.0	16.0	8.3	0.0	25.0	8.4	-16.6
印刷	-19.3	-14.5	-4.9	-1.7	-21.7	-19.4	-29.1	-15.9	-8.0	-8.2	-17.5	-23.4	-18.0	5.4
化学・ゴム	-17.8	-32.2	-10.7	-6.4	7.1	-3.6	-25.0	-17.8	-25.0	-14.3	-14.3	-7.2	3.6	10.8
窯業・土石製品	-23.5	-34.1	-17.3	-20.9	-15.0	-17.3	-25.9	-20.3	-23.7	-23.4	-31.6	-15.8	-26.0	-10.2
鉄鋼・金属	14.8	11.2	23.7	28.3	24.8	22.7	15.6	6.8	-5.2	10.7	12.7	3.8	9.4	5.6
一般機器	25.0	25.4	17.6	20.2	13.6	6.5	9.2	-1.9	-5.6	-2.9	-2.8	0.0	6.7	6.7
電気機器	7.7	-15.4	-7.7	13.3	-23.1	-11.6	0.0	-8.0	-7.7	-7.7	19.3	3.8	19.2	15.4
輸送機器	-26.2	-30.2	-26.2	-21.0	-27.3	-26.7	-35.6	-16.2	-36.4	-2.2	6.7	-2.2	24.4	26.6
その他の製造業	-31.4	-15.7	-8.0	-22.0	-21.6	-13.7	-18.0	-14.0	-16.0	-4.0	-6.1	-16.4	6.1	22.5
非製造業	-29.7	-22.8	-6.3	0.2	-20.2	-25.9	-13.5	-2.6	1.8	0.1	-7.2	-2.9	4.0	6.9
卸売業	-12.7	-18.5	8.8	13.3	-10.9	-15.8	-5.4	4.9	15.8	9.8	-11.5	4.6	21.4	16.8
小売業	-39.6	-31.9	-13.9	-15.1	-30.5	-34.0	-25.4	-5.2	-5.8	-11.4	-11.8	-10.4	-3.8	6.6
商店街	-62.5	-32.1	-8.0	9.5	-40.9	-51.0	-25.0	0.6	12.4	8.4	-3.9	0.0	-7.7	-7.7
サービス業	-31.0	-26.8	-14.1	7.7	-6.0	-17.1	-12.5	13.7	14.9	13.5	4.0	10.4	16.9	6.5
建設業	-16.3	-11.7	-7.2	-11.6	-25.2	-21.1	-28.3	-26.1	-23.7	-18.6	-22.6	-16.9	-10.1	6.8
運輸業	-17.7	-11.5	7.9	12.4	-7.7	-21.7	-8.6	-4.8	3.9	6.3	7.0	-1.5	10.0	11.5
その他の非製造業	-7.2	0.0	0.0	-3.5	-10.7	-17.3	-17.3	0.0	7.1	11.1	10.7	-6.9	-3.5	3.4

Pick up!

「輸送機器」：自動車や建設機械部品等の好調さに支えられ、売上高DIは24.4と前月比26.6ポイント改善。

「窯業・土石製品」：台風による大雨の影響等により、売上高DIは▲26.0と前月比10.2ポイント低下。

3. 収益状況

	前月	当月	増減	傾向	
全体	▲ 32.0	▲ 30.8	1.2	上昇	↗
製造業	▲ 36.6	▲ 35.0	1.6	上昇	↗
非製造業	▲ 28.6	▲ 27.5	1.1	上昇	↗
DIが大きく上昇した業種	10ポイント超	電気機器、輸送機器			
	5～10ポイント	木材・木製品、窯業・土石製品、その他の製造業、卸売業			
DIが大きく悪化した業種	10ポイント超	その他の非製造業			
	5～10ポイント	食料品			

表4. 業種別【収益状況】DIの推移（前年同月比）

業種名	3/9	3/10	3/11	3/12	4/1	4/2	4/3	4/4	4/5	4/6	4/7	4/8	4/9	前月比
全体	-33.5	-31.4	-26.1	-19.6	-33.0	-36.9	-36.0	-28.7	-28.9	-29.3	-35.3	-32.0	-30.8	1.2
製造業	-27.2	-26.9	-23.2	-18.5	-29.0	-30.1	-34.8	-30.4	-33.6	-32.8	-37.1	-36.6	-35.0	1.6
食料品	-47.7	-43.9	-34.3	-22.3	-42.9	-51.5	-43.2	-32.1	-34.3	-33.5	-41.4	-34.4	-39.7	-5.3
繊維工業	-51.4	-52.6	-45.6	-39.3	-43.6	-42.3	-42.9	-35.4	-37.2	-29.7	-40.4	-39.0	-43.9	-4.9
木材・木製品	0.9	7.9	6.1	10.0	-0.9	6.0	-2.6	-6.1	-14.3	-15.0	-29.5	-37.5	-29.5	8.0
紙・紙加工品	-28.0	-30.5	-16.0	-16.6	-16.0	-24.0	-33.3	-32.0	-40.0	-33.4	-56.0	-25.0	-29.2	-4.2
印刷	-38.7	-38.7	-27.9	-31.6	-40.0	-43.6	-53.2	-55.5	-48.4	-55.8	-63.5	-53.4	-54.1	-0.7
化学・ゴム	-35.7	-42.9	-35.7	-22.6	-35.7	-39.3	-50.0	-32.2	-50.0	-46.4	-50.0	-42.9	-46.4	-3.5
窯業・土石製品	-27.3	-25.9	-29.3	-29.5	-27.0	-30.8	-34.4	-33.9	-30.4	-33.6	-39.1	-39.1	-32.8	6.3
鉄鋼・金属	-10.4	-10.5	-10.3	-4.6	-15.8	-12.1	-35.5	-27.3	-35.3	-35.1	-24.7	-33.3	-29.7	3.6
一般機器	-2.8	-6.4	-15.8	-11.6	-20.9	-21.5	-26.6	-30.5	-35.2	-35.6	-35.3	-36.4	-37.1	-0.7
電気機器	-19.2	-46.1	-23.1	-20.0	-46.2	-38.5	-44.0	-28.0	-38.5	-30.8	-27.0	-19.3	-3.8	15.5
輸送機器	-40.5	-46.5	-30.9	-34.2	-45.5	-46.6	-42.2	-41.9	-40.9	-33.3	-33.3	-35.5	-22.3	13.2
その他の製造業	-25.5	-15.7	-12.0	-12.0	-27.4	-25.5	-30.0	-26.0	-26.0	-28.0	-20.4	-30.6	-24.5	6.1
非製造業	-38.2	-34.9	-28.3	-20.4	-36.0	-42.2	-37.0	-27.4	-25.4	-26.6	-33.9	-28.6	-27.5	1.1
卸売業	-23.0	-25.4	-24.6	-16.7	-28.2	-30.0	-28.8	-24.6	-19.2	-20.6	-37.0	-30.0	-23.4	6.6
小売業	-50.8	-43.1	-36.0	-36.0	-47.0	-52.7	-42.9	-35.2	-36.8	-39.5	-43.0	-37.2	-37.1	0.1
商店街	-66.8	-47.6	-27.0	-15.1	-48.7	-62.6	-45.4	-25.1	-20.9	-21.3	-35.7	-29.9	-32.5	-2.6
サービス業	-30.9	-29.0	-21.3	0.0	-19.5	-32.3	-26.4	-6.6	-3.2	-6.1	-15.9	-8.3	-8.9	-0.6
建設業	-21.3	-23.8	-22.4	-22.3	-31.6	-29.9	-39.7	-37.0	-39.1	-38.1	-40.5	-33.9	-31.3	2.6
運輸業	-41.6	-46.2	-42.1	-33.3	-53.5	-58.1	-46.9	-44.9	-37.4	-36.3	-33.3	-38.4	-35.4	3.0
その他の非製造業	-35.8	-34.5	-31.0	-17.8	-21.5	-27.6	-20.7	-17.9	-10.7	-18.5	-21.5	-24.2	-35.7	-11.5

Pick up!

「木材・木製品」：輸入材の一部で制限解除があり、DIYやリノベーション等による需要増により、収益状況DIは▲29.5と前月比8.0ポイント改善。

「その他の非製造業」：介護業における人材不足や不動産仕入価格の上昇等により、収益状況DIは▲35.7と前月比▲11.5ポイント低下。

4. 資金繰り、販売価格、取引条件、設備操業度、雇用人員、在庫数量

(1) 資金繰り	前月	当月	増減	傾向	
全体	▲ 17.5	▲ 17.2	0.3	上昇	↗
製造業	▲ 19.0	▲ 18.2	0.8	上昇	↗
非製造業	▲ 16.4	▲ 16.4	0.0	不変	→
(2) 販売価格	前月	当月	増減	傾向	
全体	28.9	30.9	2.0	上昇	↗
製造業	28.9	30.6	1.7	上昇	↗
非製造業	29.0	31.2	2.2	上昇	↗
(3) 取引条件	前月	当月	増減	傾向	
全体	▲ 13.4	▲ 12.6	0.8	上昇	↗
製造業	▲ 10.7	▲ 9.6	1.1	上昇	↗
非製造業	▲ 15.4	▲ 14.9	0.5	上昇	↗
(4) 設備操業度	前月	当月	増減	傾向	
製造業	▲ 7.4	▲ 4.6	2.8	上昇	↗
(5) 雇用人員	前月	当月	増減	傾向	
全体	▲ 8.5	▲ 8.6	▲ 0.1	悪化	↘
製造業	▲ 6.8	▲ 6.8	0.0	不変	→
非製造業	▲ 9.9	▲ 10.0	▲ 0.1	悪化	↘
(6) 在庫数量	前月	当月	増減	傾向	
全体	▲ 3.5	▲ 3.4	0.1	上昇	↗
製造業	1.0	▲ 0.9	▲ 1.9	悪化	↘
非製造業	▲ 10.2	▲ 7.1	3.1	上昇	↗

Calendar 2022

～～ 国内外の主なトピックス（令和4年10月）～～

10月3日（月）

10月の日銀短観：日本銀行。大企業製造業の最近の景況感を示す業況判断指数(DI)が前回比1ポイント下落のプラス8となり3四半期連続で悪化した。

10月7日（金）

8月の景気動向指数：内閣府。景気の現状を示す一致指数は3ヶ月連続で上昇し、1.6ポイント上昇の101.7となった。基調判断は「改善」で据え置き。

10月11日（火）

8月の国際収支速報：財務省。経常収支の黒字額は前年同月比96.1%減の589億円。8月としては統計比較可能な1985年以降で過去最小となった。

10月11日（火）

9月の景気ウォッチャー調査：内閣府。現状判断指数は前月比2.9ポイント上昇し、48.4と改善した。判断は「持ち直しの動きがみられる」に上方修正。

10月12日（水）

9月の工作機械受注額：日本工作機械工業会。速報値は前年同月比4.3%増の1,508億2,000万円で、23ヶ月連続で前年を上回った。

10月21日（金）

9月の消費者物価指数：総務省。速報値は前年同月比3.0%上昇の102.9となり、13ヶ月連続で上昇となった。

表5. 主要指標の業種別 D I(前年同月比)

(令和4年9月末現在)

	業界の景況	売上高	収益状況	販売価格	取引条件	資金繰り	設備操業度	雇用人員	在庫数量
全体	-25.0	2.5	-30.8	30.9	-12.6	-17.2	-4.6	-8.6	-3.4
製造業	-27.0	0.5	-35.0	30.6	-9.6	-18.2	-4.6	-6.8	-0.9
非製造業	-23.5	4.0	-27.5	31.2	-14.9	-16.4		-10.0	-7.1

(製造業)

業種名	業界の景況	売上高	収益状況	販売価格	取引条件	資金繰り	設備操業度	雇用人員	在庫数量
食料品	-29.4	7.7	-39.7	43.3	-11.9	-23.7	-6.2	-9.3	-12.4
繊維工業	-24.6	0.9	-43.9	20.2	-6.1	-26.3	-3.5	-20.1	-3.5
木材・木製品	-33.9	-16.1	-29.5	12.5	-16.1	-22.3	-12.5	-3.5	3.6
紙・紙加工品	-54.2	8.4	-29.2	66.7	-4.2	0.0	8.4	-8.4	-4.1
印刷	-34.4	-18.0	-54.1	18.1	-23.0	-18.0	-14.7	-18.1	-3.3
化学・ゴム	-39.3	3.6	-46.4	35.7	-10.8	-32.1	-14.3	-3.5	3.6
窯業・土石製品	-42.0	-26.0	-32.8	48.1	-5.3	-14.5	-19.0	-5.3	-2.3
鉄鋼・金属	-20.3	9.4	-29.7	36.7	-5.5	-14.9	2.3	-1.6	7.0
一般機器	-17.2	6.7	-37.1	22.8	-4.7	-11.4	3.8	-3.8	2.9
電気機器	11.6	19.2	-3.8	11.5	-19.2	3.9	15.4	15.4	30.8
輸送機器	2.2	24.4	-22.3	-2.3	-11.1	-13.3	15.5	6.7	0.0
その他の製造業	-22.5	6.1	-24.5	34.7	-4.1	-18.3	2.1	-8.2	0.0

(非製造業)

業種名	業界の景況	売上高	収益状況	販売価格	取引条件	資金繰り	設備操業度	雇用人員	在庫数量
卸売業	-25.8	21.4	-23.4	46.7	-14.4	-11.4		-4.0	3.0
小売業	-32.7	-3.8	-37.1	43.1	-23.3	-25.8		-12.2	-13.8
商店街	-27.4	-7.7	-32.5	31.2	-22.3	-24.9		-8.3	-6.4
サービス業	-2.5	16.9	-8.9	23.3	-5.0	-7.5		-9.3	
建設業	-27.4	-10.1	-31.3	20.6	-17.3	-11.8		-8.4	
運輸業	-30.8	10.0	-35.4	16.9	-3.1	-17.7		-22.3	
その他の非製造業	-25.0	-3.5	-35.7	21.4	-14.3	-21.4		0.0	

表6. 主要指標の業種別景況調査総括表(前年同月比)

(令和4年 9月 末現在)

(単位:%)

業種	業界の景況			売上高			収益状況			販売価格			取引条件			資金繰り			設備操業度			雇用人員			在庫数量		
	好転	不変	悪化	増加	不変	減少	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	好転	不変	悪化	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	増加	不変	減少	増加	不変	減少
全体	9.5	56.0	34.5	30.5	41.6	28.0	10.1	49.0	40.9	36.0	58.9	5.1	3.2	81.1	15.8	3.5	75.7	20.7	13.7	68.0	18.3	4.9	81.6	13.5	12.6	71.4	16.0
製造業	9.4	54.2	36.4	29.6	41.3	29.1	9.6	45.7	44.6	35.8	59.0	5.2	2.9	84.6	12.5	3.5	74.7	21.7	13.7	68.0	18.3	6.7	79.8	13.5	13.2	72.8	14.1
非製造業	9.6	57.3	33.1	31.1	41.8	27.1	10.5	51.5	38.0	36.2	58.8	5.0	3.3	78.4	18.2	3.6	76.4	20.0	0.0	0.0	0.0	3.6	82.9	13.6	11.8	69.2	18.9

(製造業)

業種	業界の景況			売上高			収益状況			販売価格			取引条件			資金繰り			設備操業度			雇用人員			在庫数量		
	好転	不変	悪化	増加	不変	減少	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	好転	不変	悪化	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	増加	不変	減少	増加	不変	減少
食料品	6.2	58.2	35.6	33.5	40.7	25.8	8.2	43.8	47.9	44.8	53.6	1.5	1.5	85.1	13.4	2.6	71.1	26.3	10.3	73.2	16.5	3.6	83.5	12.9	8.2	71.1	20.6
繊維工業	14.0	47.4	38.6	27.2	46.5	26.3	7.9	40.4	51.8	24.6	71.1	4.4	5.3	83.3	11.4	0.9	71.9	27.2	12.3	71.9	15.8	1.8	76.3	21.9	13.2	70.2	16.7
木材・木製品	5.4	55.4	39.3	21.4	41.1	37.5	10.7	49.1	40.2	33.0	46.4	20.5	0.0	83.9	16.1	0.0	77.7	22.3	5.4	76.8	17.9	6.3	83.9	9.8	25.0	53.6	21.4
紙・紙加工品	12.5	20.8	66.7	41.7	25.0	33.3	20.8	29.2	50.0	66.7	33.3	0.0	8.3	79.2	12.5	8.3	83.3	8.3	29.2	50.0	20.8	8.3	75.0	16.7	16.7	62.5	20.8
印刷	6.6	52.5	41.0	19.7	42.6	37.7	6.6	32.8	60.7	23.0	72.1	4.9	0.0	77.0	23.0	3.3	75.4	21.3	16.4	52.5	31.1	1.6	78.7	19.7	4.9	86.9	8.2
化学・ゴム	3.6	53.6	42.9	35.7	32.1	32.1	14.3	25.0	60.7	35.7	64.3	0.0	7.1	75.0	17.9	0.0	67.9	32.1	14.3	57.1	28.6	17.9	60.7	21.4	25.0	53.6	21.4
窯業・土石製品	6.1	45.8	48.1	22.1	29.8	48.1	11.5	44.3	44.3	48.9	50.4	0.8	4.6	85.5	9.9	5.3	74.8	19.8	9.2	62.6	28.2	4.6	85.5	9.9	9.2	79.4	11.5
鉄鋼・金属	13.3	53.1	33.6	34.4	40.6	25.0	9.4	51.6	39.1	42.2	52.3	5.5	3.9	86.7	9.4	7.0	71.1	21.9	19.5	63.3	17.2	11.7	75.0	13.3	14.8	77.3	7.8
一般機器	9.5	63.8	26.7	28.6	49.5	21.9	4.8	53.3	41.9	23.8	75.2	1.0	2.9	89.5	7.6	3.8	81.0	15.2	17.1	69.5	13.3	9.5	77.1	13.3	10.5	81.9	7.6
電気機器	23.1	65.4	11.5	42.3	34.6	23.1	23.1	50.0	26.9	19.2	73.1	7.7	0.0	80.8	19.2	15.4	73.1	11.5	30.8	53.8	15.4	19.2	76.9	3.8	34.6	61.5	3.8
輸送機器	22.2	57.8	20.0	40.0	44.4	15.6	13.3	51.1	35.6	13.3	71.1	15.6	2.2	84.4	13.3	0.0	86.7	13.3	24.4	66.7	8.9	15.6	75.6	8.9	11.1	77.8	11.1
その他の製造業	6.1	65.3	28.6	22.4	61.2	16.3	8.2	59.2	32.7	36.7	61.2	2.0	4.1	87.8	8.2	4.1	73.5	22.4	8.2	85.7	6.1	2.0	87.8	10.2	10.2	79.6	10.2

(非製造業)

業種	業界の景況			売上高			収益状況			販売価格			取引条件			資金繰り			設備操業度			雇用人員			在庫数量		
	好転	不変	悪化	増加	不変	減少	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	好転	不変	悪化	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	増加	不変	減少	増加	不変	減少
卸売業	8.0	58.2	33.8	45.3	30.8	23.9	10.4	55.7	33.8	53.7	39.3	7.0	4.5	76.6	18.9	2.5	83.6	13.9				5.0	86.1	9.0	18.4	66.2	15.4
小売業	6.3	54.7	39.0	31.1	34.0	34.9	7.9	47.2	45.0	49.4	44.3	6.3	1.9	73.0	25.2	2.5	69.2	28.3				1.6	84.6	13.8	8.2	69.8	22.0
商店街	11.5	49.7	38.9	24.8	42.7	32.5	8.9	49.7	41.4	38.2	54.8	7.0	1.3	75.2	23.6	3.8	67.5	28.7				1.3	89.2	9.6	10.8	72.0	17.2
サービス業	17.9	61.6	20.4	36.6	43.7	19.7	18.3	54.5	27.2	26.2	71.0	2.9	6.8	81.4	11.8	7.2	78.1	14.7				6.8	77.1	16.1			
建設業	5.1	62.4	32.5	17.3	55.3	27.4	6.3	56.1	37.6	25.7	69.2	5.1	1.3	80.2	18.6	2.1	84.0	13.9				3.4	84.8	11.8			
運輸業	10.0	49.2	40.8	33.1	43.8	23.1	12.3	40.0	47.7	17.7	81.5	0.8	4.6	87.7	7.7	3.1	76.2	20.8				3.1	71.5	25.4			
その他の非製造業	0.0	75.0	25.0	17.9	60.7	21.4	0.0	64.3	35.7	25.0	71.4	3.6	0.0	85.7	14.3	0.0	78.6	21.4				0.0	100.0	0.0			

表7. 全国及び各地域別の【業界の景況・売上高・収益状況】(前年同月比)

(令和4年9月末現在)

〔全国〕

項目	業界の景況				売上高				収益状況			
	業種	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化
全体	9.5	56.0	34.5	-25.0	30.5	41.6	28.0	2.5	10.1	49.0	40.9	-30.8
製造業	9.4	54.2	36.4	-27.0	29.6	41.3	29.1	0.5	9.6	45.7	44.6	-35.0
非製造業	9.6	57.3	33.1	-23.5	31.1	41.8	27.1	4.0	10.5	51.5	38.0	-27.5

〔近畿地方〕

滋賀県, 京都府, 奈良県, 大阪府, 兵庫県, 和歌山県

項目	業界の景況				売上高				収益状況			
	業種	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化
全体	10.4	53.6	36.0	-25.6	30.8	40.8	28.4	2.4	11.6	47.6	40.8	-29.2
製造業	8.5	55.1	36.4	-27.9	30.5	39.0	30.5	0.0	11.9	46.6	41.5	-29.6
非製造業	12.1	52.3	35.6	-23.5	31.1	42.4	26.5	4.6	11.4	48.5	40.2	-28.8

〔北海道・東北地方〕

北海道, 青森県, 岩手県, 宮城県, 秋田県, 山形県, 福島県

項目	業界の景況				売上高				収益状況			
	業種	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化
全体	7.8	56.7	35.5	-27.7	29.7	42.7	27.6	2.1	10.2	49.5	40.3	-30.1
製造業	8.6	53.3	38.1	-29.5	23.8	46.7	29.5	-5.7	9.5	50.5	40.0	-30.5
非製造業	7.4	58.5	34.0	-26.6	33.0	40.4	26.6	6.4	10.6	48.9	40.4	-29.8

〔中国地方〕

鳥取県, 島根県, 岡山県, 広島県, 山口県

項目	業界の景況				売上高				収益状況			
	業種	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化
全体	5.5	63.0	31.5	-26.0	32.8	41.2	26.1	6.7	7.6	54.6	37.8	-30.2
製造業	8.9	59.8	31.3	-22.4	34.8	43.8	21.4	13.4	7.1	55.4	37.5	-30.4
非製造業	2.4	65.9	31.7	-29.3	31.0	38.9	30.2	0.8	7.9	54.0	38.1	-30.2

〔関東・甲信越地方〕

茨城県, 栃木県, 群馬県, 埼玉県, 千葉県, 東京都, 神奈川県, 新潟県, 長野県, 山梨県

項目	業界の景況				売上高				収益状況			
	業種	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化
全体	9.8	59.2	30.9	-21.1	29.5	42.0	28.4	1.1	10.3	49.2	40.5	-30.2
製造業	9.0	57.9	33.1	-24.1	29.3	39.1	31.6	-2.3	10.2	42.1	47.7	-37.5
非製造業	10.4	60.2	29.4	-19.0	29.7	44.1	26.2	3.5	10.4	54.3	35.3	-24.9

〔四国地方〕

徳島県, 香川県, 愛媛県, 高知県

項目	業界の景況				売上高				収益状況			
	業種	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化
全体	7.3	49.2	43.5	-36.2	27.7	45.8	26.6	1.1	5.1	50.3	44.6	-39.5
製造業	7.7	52.6	39.7	-32.0	26.9	51.3	21.8	5.1	5.1	59.0	35.9	-30.8
非製造業	7.1	46.5	46.5	-39.4	28.3	41.4	30.3	-2.0	5.1	43.4	51.5	-46.4

〔東海・北陸地方〕

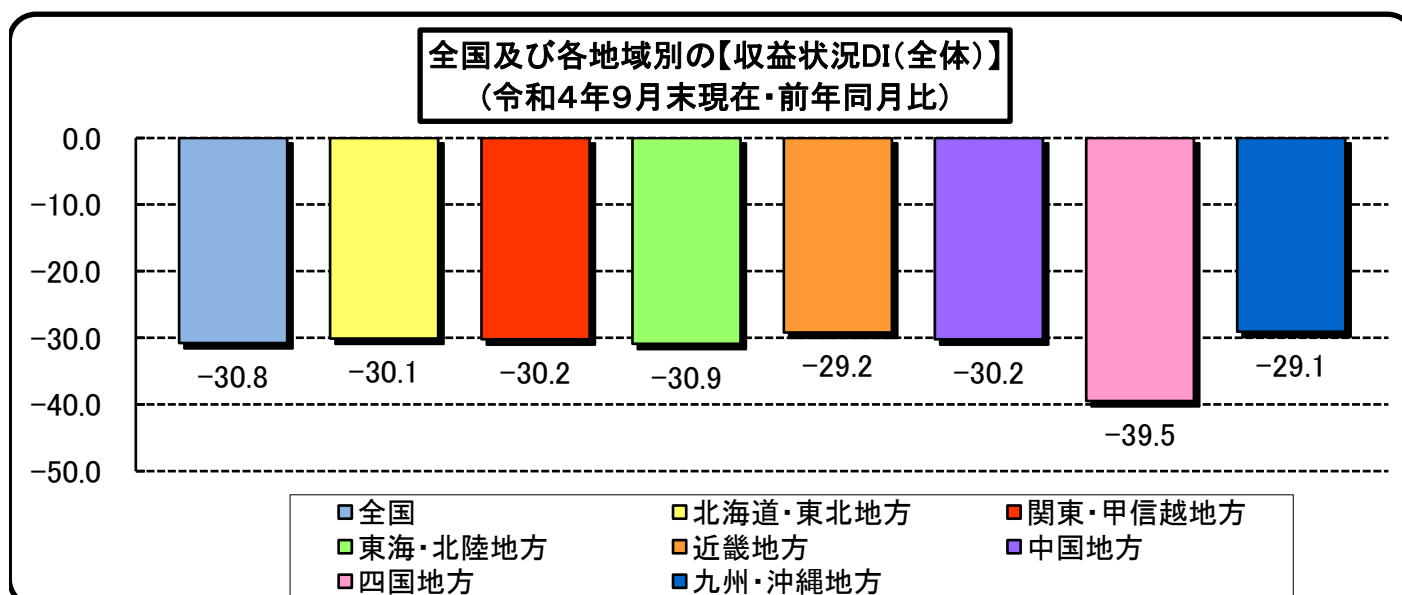
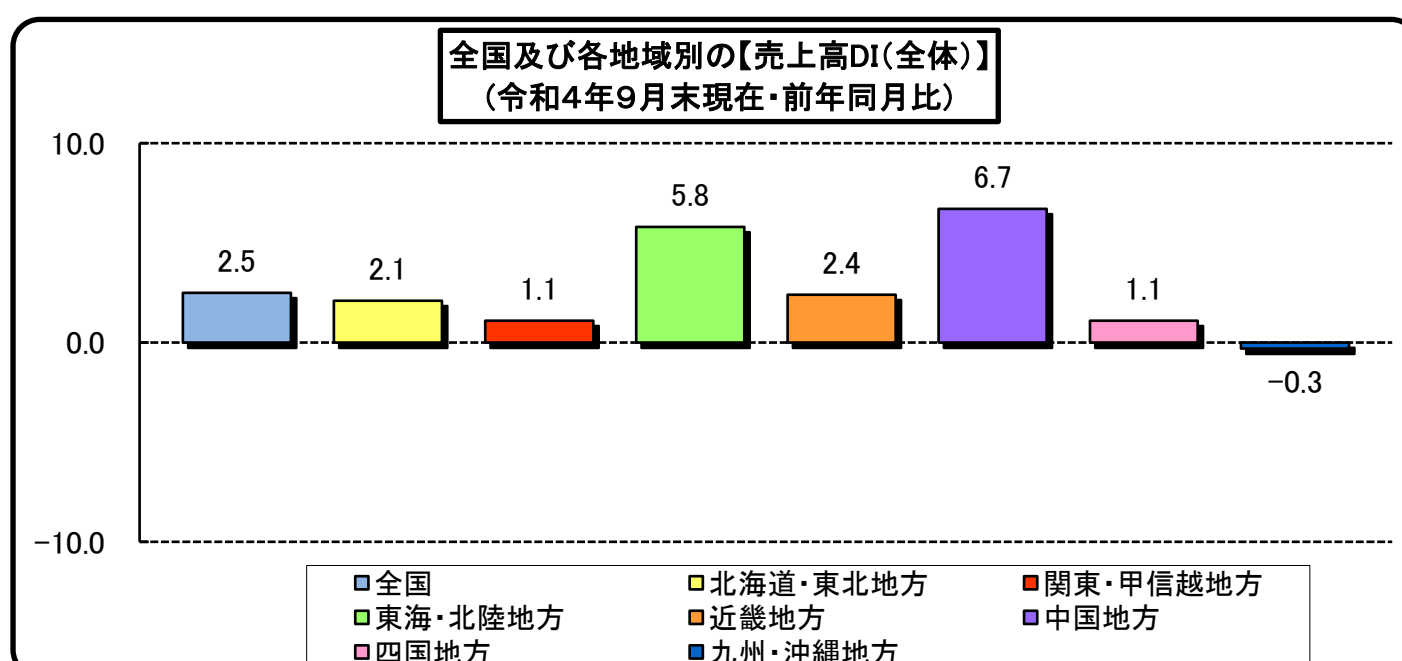
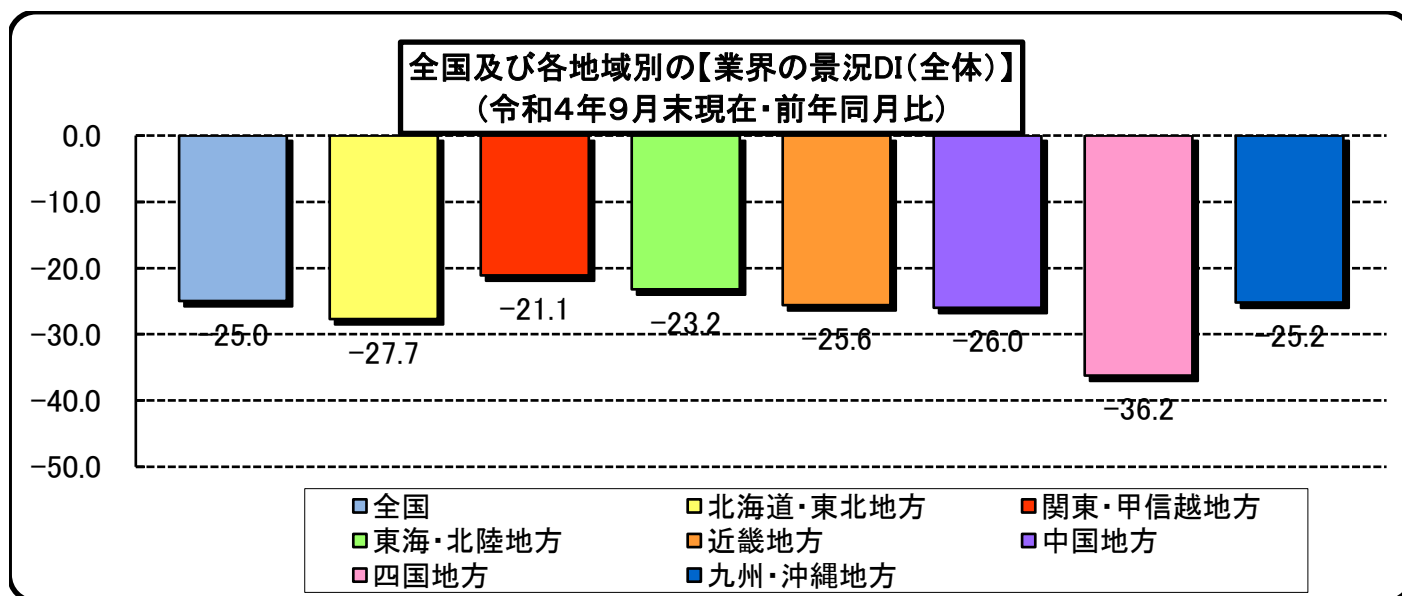
静岡県, 愛知県, 岐阜県, 三重県, 富山県, 石川県, 福井県

項目	業界の景況				売上高				収益状況			
	業種	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化
全体	11.5	53.8	34.7	-23.2	29.8	46.2	24.0	5.8	11.2	46.7	42.1	-30.9
製造業	12.0	48.2	39.8	-27.8	31.4	43.5	25.1	6.3	11.5	35.6	52.9	-41.4
非製造業	10.9	59.2	29.9	-19.0	28.4	48.8	22.9	5.5	10.9	57.2	31.8	-20.9

〔九州・沖縄地方〕

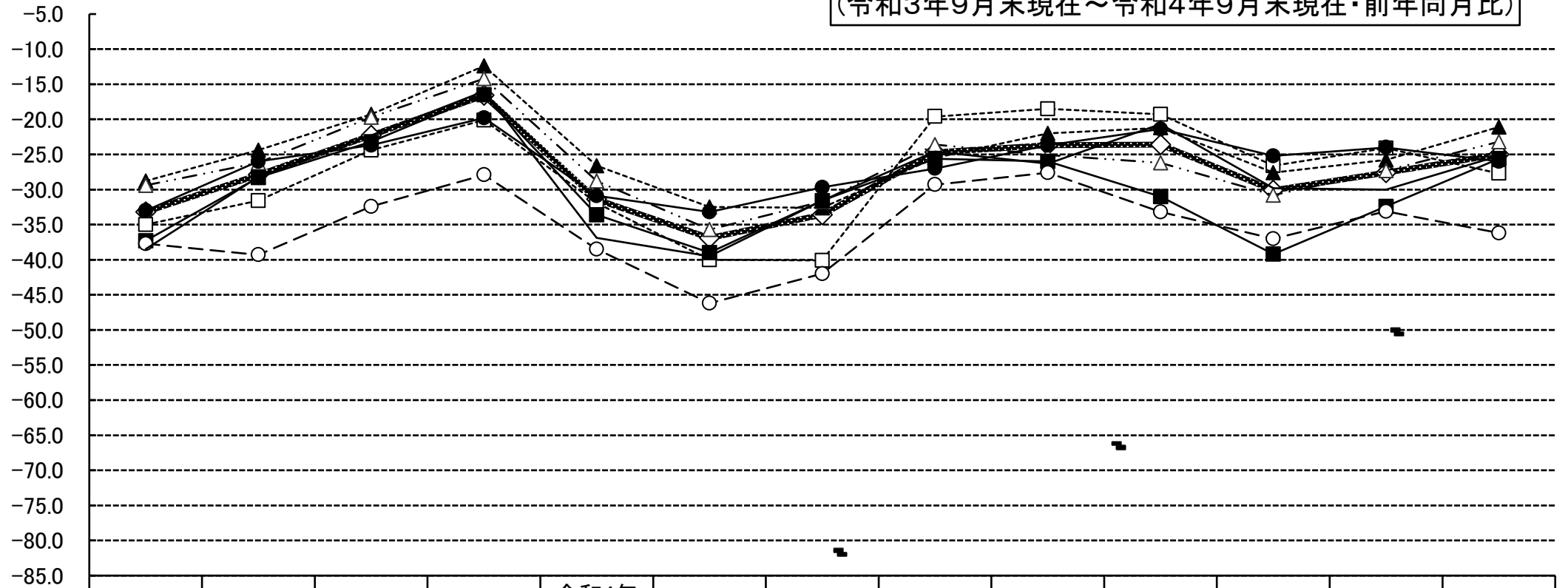
福岡県, 佐賀県, 長崎県, 熊本県, 大分県, 宮崎県, 鹿児島県, 沖縄県

項目	業界の景況				売上高				収益状況			
	業種	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化
全体	11.1	52.5	36.3	-25.2	32.9	34.0	33.2	-0.3	11.7	47.5	40.8	-29.1
製造業	9.5	51.7	38.8	-29.3	28.6	33.3	38.1	-9.5	8.8	46.9	44.2	-35.4
非製造業	12.2	53.0	34.8	-22.6	35.7	34.3	30.0	5.7	13.5	47.8	38.7	-25.2



- [北海道・東北地方] 北海道, 青森県, 岩手県, 宮城県, 秋田県, 山形県, 福島県
- [関東・甲信越地方] 茨城県, 栃木県, 群馬県, 埼玉県, 千葉県, 東京都, 神奈川県, 新潟県, 長野県, 山梨県
- [東海・北陸地方] 静岡県, 愛知県, 岐阜県, 三重県, 富山県, 石川県, 福井県
- [近畿地方] 滋賀県, 京都府, 奈良県, 大阪府, 兵庫県, 和歌山県
- [中国地方] 鳥取県, 島根県, 岡山県, 広島県, 山口県
- [四国地方] 徳島県, 香川県, 愛媛県, 高知県
- [九州・沖縄地方] 福岡県, 佐賀県, 長崎県, 熊本県, 大分県, 宮崎県, 鹿児島県, 沖縄県

全国及び各地域別の【業界の景況DI(全体)の推移】
(令和3年9月末現在～令和4年9月末現在・前年同月比)



	9月末	10月末	11月末	12月末	令和4年 1月末	2月末	3月末	4月末	5月末	6月末	7月末	8月末	9月末
◆系列1	-33.2	-27.9	-22.3	-16.6	-31.4	-36.9	-33.6	-24.7	-23.7	-23.6	-30.1	-27.6	-25.0
□系列2	-35.0	-31.6	-24.4	-20.1	-31.9	-40.0	-40.1	-19.6	-18.5	-19.3	-26.6	-24.1	-27.7
▲系列3	-28.8	-24.4	-19.3	-12.4	-26.6	-32.5	-32.6	-25.5	-22.0	-21.2	-27.6	-25.8	-21.1
△系列4	-29.4	-26.2	-19.7	-14.2	-28.8	-35.7	-31.7	-23.6	-25.1	-26.2	-30.8	-27.3	-23.2
■系列5	-37.3	-28.3	-23.2	-16.5	-33.6	-39.0	-31.6	-25.6	-26.0	-31.0	-39.2	-32.4	-25.6
●系列6	-33.0	-26.0	-23.7	-19.8	-30.9	-33.2	-29.7	-27.0	-23.7	-21.4	-25.2	-24.0	-26.0
○系列7	-37.7	-39.3	-32.4	-27.9	-38.5	-46.2	-42.0	-29.3	-27.6	-33.2	-37.0	-33.1	-36.2
—系列8	-38.5	-28.2	-22.3	-16.0	-36.9	-39.5	-31.6	-24.6	-26.3	-20.7	-29.8	-30.0	-25.2

- [北海道・東北地方(系列2)] 北海道, 青森県, 岩手県, 宮城県, 秋田県, 山形県, 福島県
- [関東・甲信越地方(系列3)] 茨城県, 栃木県, 群馬県, 埼玉県, 千葉県, 東京都, 神奈川県, 新潟県, 長野県, 山梨県
- [東海・北陸地方(系列4)] 静岡県, 愛知県, 岐阜県, 三重県, 富山県, 石川県, 福井県
- [近畿地方(系列5)] 滋賀県, 京都府, 奈良県, 大阪府, 兵庫県, 和歌山県
- [中国地方(系列6)] 鳥取県, 島根県, 岡山県, 広島県, 山口県
- [四国地方(系列7)] 徳島県, 香川県, 愛媛県, 高知県
- [九州・沖縄地方(系列8)] 福岡県, 佐賀県, 長崎県, 熊本県, 大分県, 宮崎県, 鹿児島県, 沖縄県

※系列1は全国の数値です。